

一 般 教 育 訓 練 明 示 書

講座の名称	経営学研究科 経営学専攻 特定課題論文コース				
実施方法	①(通学)(昼間)・(夜間)・(土日) ② 通信 スクーリング(回数 回)				
指定講座番号	1321239	—	1720032	—	0
講座の創設年月日	一般教育訓練給付金対象講座の指定期間 2004年 4月 1日	過去一年の講座実績	入講者数(累積)(4人)	修了者数 (2人)	
2026年 9月 30日まで					
訓練期間	24ヶ月		総訓練時間	450時間	
1. 教育訓練目標					
①取得目標とする資格の名称、目標レベル			修士(経営学)		
②①に係る資格・試験等の実施機関名称			目白大学大学院		
③当該資格等を取得するための要件または受験資格等			本大学院に2年以上在学し、40単位以上を修得し、かつ必要な研究指導を受け、特定課題論文の審査及び最終試験に合格すること		
④当該技能・知識の習得が必須又は有利となる職種・職務及び習得された技能・知識が活用されている業界と活用状況			当該技能を身につけることで、税理士・公認会計士などの会計専門職、経営コンサルタント・管理会計専門職・経営企画の専門家、ABC/ABMなどの原価管理専門家・原価計算システム設計者、ファイナンス専門家・CFO、経営システムデザイナー・経営システムアナリスト、企業経営者・企業マネージャー、人事・労務管理のプロフェッショナル、サービス経営分野の起業家・経営者、経営戦略の立案者・マーケティングリサーチ専門家、製品・サービスの品質管理・経営品質専門家、ベンチャービジネス起業家、新規事業開発者などの幅広いなど多数の職種で有利であり、税理士・公認会計士などの会計専門家やコンサルティングを行なう経営コンサルタント、人事・労務管理に携わる人事部門のプロフェッショナル、経営品質管理部門の専門職などにおいて特に活用されている。		
2. 教育訓練の内容					
教科 (カリキュラム)		時間	使用教材名		
必修科目 8単位		90時間	詳細については、本大学院「院生便覧」及び「シラバス」参照のこと。		
専攻選択科目、共通基礎科目、他専攻開放科目 32単位 (修了必要単位数 40単位)		360時間			
3. 受講者となるための要件(この講座を受講するために必要とされている条件など)					
①受講するに当たって必要な実務経験等			特になし		
②受講者が受講に最低限有しておくべき資格・技能・知識等の内容及びその水準			大学卒業者、または本大学院において大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者		
③その他			特になし		

一般教育訓練明示書

4. 教育訓練の受講の実績及び目標達成の状況

(1) 資格取得状況

① 昨年度内の受講修了者数	2	人			
② ①のうち目標資格の受験者数	2	人	受験率(②/①)	100.0	%
③ ②のうち合格者数	2	人	合格率(③/②)	100.0	%
④ 上記②・③の回答者数	2	人			

(2) 受講修了者による講座の評価等

① 回答者総数	2	人			
② 受講開始時の就業状況等	1 正社員	0	人	②A: 就業者計	0人
	2 非正社員、派遣社員	0	人		
	3 その他の就業(自営業等)	0	人		
	4 非就業	2	人	②B: 非就業者計	
③ 就業中の受講者による講座の評価	1 処遇の向上(昇進、昇格、資格手当等)に役立つ	0	人	③の回答数合計 ※②Aと同数(又はそれ以下)	0人
	2 配置転換等により希望の業務に従事できる	0	人		
	3 社内外の評価が高まる	0	人		
	4 円滑な転職に役立つ	0	人		
	5 趣味・教養に役立つ	0	人		
	6 その他の効果	0	人		
	7 特に効果はない	0	人		
④ 就業していない受講者による講座の評価	1 早期に就職できる	0	人	④の回答数合計 ※②Bと同数(又はそれ以下)	2人
	2 希望の職種・業界で就職できる	0	人		
	3 より良い条件(賃金等)で就職できる	2	人		
	4 趣味・教養に役立つ	0	人		
	5 その他の効果	0	人		
	6 特に効果はない	0	人		
⑤ 受講者の就業状況	1 受講中又は受講修了後3か月以内に就職した	2	人	⑤の回答数合計 ※②Bと同数(又はそれ以下)	2人
	2 受講修了後3～6か月以内に就職した	0	人		
	3 受講修了後6～12か月以内に就職した	0	人		
	4 就職していない	0	人		
⑥ 講座の全体評価	1 大変満足	1	人	⑥の回答数合計 ※①と同数(又はそれ以下)	2人
	2 おおむね満足	1	人		
	3 どちらとも言えない	0	人		
	4 やや不満	0	人		
	5 大いに不満	0	人		

5. 教育訓練の受講による効果の把握及び測定の方法並びにそのレベルを受講者に対して明らかにするための具体的な方法

1に掲げた教育訓練目標に対する技能・知識のレベル到達度の把握・測定方法	授業内発表、プレゼンテーション、試験、レポート提出を実施。単位修得状況及び特定課題論文完成のプロセスにより把握。
(通信制講座の場合) スクーリングの実施場所、時期、期間・回数	

6. 修了を認定するための基準並びに修了を認定する時期及びその方法

本大学院に2年以上在学し、40単位以上を修得し、かつ必要な研究指導を受け、特定課題論文の審査及び最終試験に合格すること。
3月(または9月)に修了を認定する。

一 般 教 育 訓 練 明 示 書

7. 受講中又は修了後における受講者に対する指導及び助言並びに支援の方法	
(1)受講中の者に対する習得度・理解度に関する具体的な助言・指導の方法	論文指導教員がゼミの中で個々の学生の理解度把握や論文作成の指導を行うほか、学生の希望に応じて個別指導を行っている。
(2)受講中又は修了時における資格取得・就職への具体的なバックアップ体制 (例:資格取得関連情報や資格関連職種の求人情報の提供方法、早期就職に向けた具体的な相談体制の整備状況)	ゼミ担当教員等の相談応需やキャリアセンターによる窓口相談を行っている。
8. その他の事項	
指定教育訓練実施者名及び代表者名	学校法人 目白学園 (代表者名: 理事長 尾崎 春樹)
住所及び連絡先	東京都新宿区中落合4-31-1 TEL 03-5996-3118
施設名称及び施設長名	目白大学大学院 (施設長: 学長 太原 孝英)
住所及び連絡先	東京都新宿区中落合4-31-1 TEL 03-5996-3118
給付制度担当部署・者	大学事務局 大学企画室 (担当者: 内田 将司)
連絡先	TEL 03-5996-3121
一般教育訓練経費	1. 一般教育訓練給付金の対象となる経費 (① + ②) 784,000 円
支払い方法 ① 一括払	① 入学料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。) 160,000 円
	② 受講料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。) 624,000 円 (うち、必須教材費 円)
② 分割払	
③ 両方可	2. 一般教育訓練給付金の対象外となる経費 (① + ② + ③ + ④) 151,750 円
	① 副読本代(税込額) 0 円
	② 実習等に伴う交通費・宿泊費(税込額) 0 円
	③ 施設維持費(税込額) 150,000 円
	④ その他(法人への寄付金、PCの損害保険料、情報誌代) (税込額) 1,750 円
	3. 総額 (1+2) (税込額) 935,750 円

[特 記 事 項]